



日・シンガポール外交関係樹立 50 周年記念事業

日・シンガポール交流会 「プラナカン文化勉強会と夕食懇親会」

～シンガポールへの感謝を込めて～

本イベントは、外務省より「日・シンガポール外交関係樹立 50 周年記念事業」の認定を受けました！

去る 2011 年 3 月 12 日午後、成田へシンガポールから救助犬 5 匹と関連人員 5 名が支援のために到着していた事実を皆さんはご存知でしたか？

近年目覚ましい経済発展を遂げたシンガポールは、昨年建国 50 周年を迎えました。同国は国土が狭い反面、多民族であることから、一言で表すには難しく、シンガポールについて語られる点は、その特長である「経済」や「ビジネス」に比較的集中している背景があります。

そこで、同国の違う側面を知る機会の必要性を感じ、日本とシンガポールの国交関係樹立 50 周年である本年、NPO 法人 IEO 国際交流団体は、東南アジア地域独特のコミュニティであり今もシンガポールに残るプラナカン文化とシンガポール人のボランティア精神に着目し、震災後シンガポールが日本にしてくれた事への御礼と絆の気持ちを込めて「日・シンガポール交流会」を日本で開催いたします。

交流会での前半には、東南アジア地域独特のコミュニティであり今もシンガポールに残るプラナカン文化の展示会を訪れます。「プラナカン」とは、「子孫」を意味する言葉で、主に 15～16 世紀マレー半島に移住してきた中華系移民の子孫のことを言います。展示会では、テーブルコーディネートで表現されたプラナカン文化の美、また手工芸品のビーズ刺繍のサンダルや、パステルカラーの磁器、衣装なども展示されており、プラナカンの人たちが文化に親しんでいた様子を観賞いただけます。

後半には、外務省 大洋州局 南部アジア部 南東アジア第二課 シンガポール担当官（調査員）中村淳一氏をゲストにお招きし、シンガポール料理を代表するチリクラブとプラナカン料理も取り入れたメニューで夕食懇親会を開催いたします。そして、シンガポール・プラナカン文化展実行委員会の佐藤彩乃氏を講師に「プラナカン文化」についてお話しいただきます。最後に、震災後シンガポールが迅速に日本への支援を行ってくれた旨を発表し、日本人からシンガポール人への御礼の気持ちを伝えます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日 2016 年 7 月 23 日（土）

プログラム

<前半> プラナカン文化勉強会

時間 15:00～19:00 ※銀座への移動時間を含む

会場 横浜山手 234 番館

※ 移動や飲料等の実費は全て各自負担となります

<後半> 夕食懇親会

時間：19:00～21:30

会場：銀座シンガポール シーフード リパブリック

銀座2-2-14マロニエゲート11F)

<http://singaporeseafood.jp/introduction/ginza.html>

ゲスト 外務省 大洋州局 南部アジア部 南東アジア第二課

シンガポール担当官 中村淳一氏

講師 シンガポール・プラナカン文化展実行委員会

実行委員長 佐藤彩乃氏

「シンガポール・プラナカン文化について」



参加費 IEO 会員 7,500 円 一般 8,500 円

※ 前半のみ参加の場合 IEO 会員 1,000 円 一般 1,500 円

※ 後半のみ参加の場合 金額は変わりません。

主催 NPO 法人 IEO 国際交流団 協力 プラナカン文化展実行委員会、朋枝国際広告事務所

申込 IEO 事務局まで ieoevent2@ieoj.org 締め切り 7 月 20 日(水)